

救命救急センターサテライトNST

NST活動

救命救急センターでは、心停止後症候群・多発外傷・重症感染症など、さまざまな重篤な救急の患者さんに対し、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師が協力し、患者さんの早期回復を目指して、栄養状態の維持改善に努めています。



活動の特徴

救命救急センターは、重篤な救急の患者さんに対し、高度な救急医療を24時間体制で提供しています。急性期の栄養管理では、栄養状態が改善するまでに時間を要することが多く、また、如何なる症例においてもより良い治療効果を期待するには栄養状態の改善を図ることが望ましく、NSTカンファレンスを週1回開催しています。

重症病態の栄養管理を行うにあたり、その時点での全身状態や原疾患の病態などさまざまな因子を考慮し、医師・看護師・管理栄養士、薬剤師それぞれの視点から臨床上の問題点を評価した上で、個々の患者さんに適した栄養管理を検討しています。